



Photo 1 TENAMU ビル前を一齐にスタート 2 霧島岬神社を走り抜ける 3 ハーフマラソンを走るランナー 4 家族でそろってゴール! 5 ゴールまであともう少し! 6 声援を受けて給水ポイントでちょっと一息

Photo 1 中央ふれあい広場をスタート 2 二原遺跡公園でバシャリ 3 緑ヶ丘公園のチェックポイントを目指す参加者 4 1日目の見所「陰陽石」 5 ツーデーマーチ名物の心のこもったおもてなし 6 子どもたちも元気に参加



みやざきツーデーマーチ

こばやし霧島連山 絶景ウォーク

市内外から参加の約 1600 人が、市内の名所をウォーキングで満喫!

3/2 Sun

2/22 Sat
2/23 Sun

こばやし霧島連山 絶景マラソン大会

幅広い年代のランナー約 1000 人が小林のまちを疾走

大会は T E N A M U ビル前をスタート、駅南をゴールとする、ハーフマラソン、3 キロ、3 キロファミリー、1・5 キロ、1・5 キロファミリー、5 キロの 6 部門で開催。当日は途中で小雨が降るあいにくの天気となりましたが、参加した約 1000 人は、それぞれのペースでゴールを目指しました。

大会には、昨年に引き続き駅伝強豪校である東洋大学陸上競技部からゲストランナー 3 人が参加。また、大会初の試みとしてスターターを募集し、ハーフマラソンで吉村太成さん・莉那さん兄妹が大役を務めました。

また、J R 小林駅横の中央ふれあい広場ではキッチンカーなども出店されにぎわいました。

ス ポーツのまち小林を象徴するイベントの一つ「こばやし霧島連山絶景マラソン大会」の第 9 回大会が、3 月 2 日に開催されました。

ウオーキングしながら市内の名所を巡る「第 27 回みやざきツーデーマーチ こばやし霧島連山絶景ウォーク」が、2 月 22 日と 23 日に開催されました。

J R 小林駅前の中央ふれあい広場をスタート・ゴールに、22 日は陰陽石や三之宮峽、二原遺跡公園などを巡る 28 キロ・20 キロ・11 キロ・5 キロのコース、23 日は霧島岑神社や生駒高原、出の山公園などを巡る 28 キロ・22 キロ・12 キロ・5 キロのコースをそれぞれ設定。

市内外から 2 日間で延べ 1687 人が参加し、風景などを楽しみながらそれぞれのペースでゴールを目指しました。

各地に設けられたチェックポイントなどでは、ツーデーマーチ恒例の地域住民などによるおもてなしを実施。完熟さんかん「たまたま」やいちご、お菓子や豚汁などが振る舞われ、参加者は疲れを癒しました。

【氏名(敬称略)・記録】	各部門総合 1 位
	ハーフマラソン=楠木 悠人 1:13:33
	5 キロの部=河野 太志朗 0:15:24
	3 キロの部=黒木 耀一朗 0:09:14
	3 キロファミリーの部=本田 陽介 / 本田 美穂 0:12:14
	1.5 キロの部=山田 悠慎 0:05:04
	1.5 キロファミリーの部=筑紫 俊一 / 筑紫 大翔 0:05:33

宮崎市内から参加し 3 キロファミリーの部で優勝 本田 陽介さん、美穂さん親子

ファミリーの部は、親子の一体感・家族の絆を感じながら走ることができて楽しいです(陽介さん)

こばやし霧島連山絶景マラソンに参加するのは今回で 4 回目です。自分のベスト記録を出すことができ、優勝することができてすごくうれしいです。(美穂さん)



緑ヶ丘公園でおもてなしを行った 小林市地域婦人連絡協議会 の皆さん



いろいろなウォーキングに参加すると「小林のおもてなしが一番素晴らしい」と皆さん言ってくださいます。それが励みになり、もっとおもてなしをがんばりたいという気持ちになります。遠くから参加する方も多いので、小林の P R につながるといひながらみんなでおもてなしに取り組んでいます。(上原裕子会長)

熊本県八代市から参加した 森山 雅彰さん(5 キロコースに参加)

小林のツーデーマーチは、九州内の他の地域と比べてもおもてなしが素晴らしいです。今日は 5 キロコースに参加しましたが、おもてなしのイチゴがとても美味しく梅の香りを楽しみながら歩きました。ウォーキングの良さは人との交流が広がること。今では全国に友人ができました。また来年も参加したいです。

